

平成15年度神戸大学農学部第3年次編入学試験
小論文問題（植物資源学科）

次の3問中、1問を選択して答えなさい（解答用紙には、選択した問題番号を明記すること）

問1. 次の文章を読んで、下記の設問1と設問2に答えなさい。

人間は、人口の増加やより高度な文化形成への必要から、植物資源を人間の手によって積極的に生産する知恵を獲得した。これが植物生産であり、植物生産のために、植物を管理する仕事が農業である。わが国での植物生産は縄文時代の終わりごろに焼畑や低湿地での水田で植物を栽培したのが始まりで、以来、約2,000年にわたって風土的特性を十分に活かして植物生産を発展させ、多くの人口を養い、高度な文明をもった社会を発達させてきた。特に近世まで専ら植物生産が、食・衣生活の主な支えであったこと、そして住生活資材も植物資源が主体であったことから、杉材の家、畳の部屋、米の飯と沢庵漬、味噌汁と豆腐、そして茶という日本人の生活の基本型が形成された。このように、日本の植物生産は、その重要性が外国に比べて大きいことが特色である。

設問1. 上記の日本人の生活の基本型に関わる植物生産が発展した理由として、一つにはそれらの植物の生育がわが国の火山灰質の酸性土に適していたからであるが、それ以外の理由として歴史、宗教、国土の立地環境など多面的に述べなさい。

設問2. 植物生産は人間の生活様式の変化とともに質的に変化していくといわれている。今後、人間の生活様式がどのように変化し、どのような植物生産が重要になるか、考えを述べなさい。

（次ページ以降に問2、問3があります）